



阪神高速が



そのチャレンジを応援します!



阪神高速

あす 未来への チャレンジ プロジェクト

助成件数

8

事業
程度

助成上限金額

50万円



第3回

たくさんのご応募、
お待ちしております!



応募受付期間: 2023年6月5日(月)~7月31日(月) 17:00必着

一緒に明るい未来を創るために! 地域・社会に貢献する活動を応援します!

【阪神高速 未来(あす)へのチャレンジプロジェクト第3回助成】を実施いたします! 本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を行うもので、持続可能な開発目標(SDGs)の目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献していくものです。本プロジェクトを通じ、継続的に地域・社会に貢献できる活動を応援し、明るい未来の共創に努めてまいります。皆さまからのご応募を心よりお待ちしております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

第2回
助成団体一覧
(50音順)

- ◆ 一般社団法人 イドミイ
- ◆ 特定非営利活動法人 大阪海さくら
- ◆ 特定非営利活動法人 O'hana 親と子の絆を育むお手伝い
- ◆ NPO法人 こうのとりunit
- ◆ 特定非営利活動法人 ここ
- ◆ NPO法人 JAE
- ◆ ナツワークス
- ◆ 東お多福山草原保全・再生研究会

【主催】 阪神高速道路株式会社(主幹事)、阪神高速サービス株式会社、阪神高速技術株式会社、阪神高速パトロール株式会社、阪神高速トール大阪株式会社、阪神高速トール神戸株式会社、阪神高速技研株式会社、一般財団法人阪神高速地域交流センター

阪神高速道路株式会社 企業情報サイト <https://www.hanshin-exp.co.jp/company/>

応募・お問い合わせについては、裏面をご覧ください





募集概要

創意工夫あるチャレンジ精神旺盛な
事業プランを応援します!

下記の①～④のテーマに沿って、将来のありたい姿からバックキャストイングして、助成対象期間に市民団体として単独でできること、あるいは市民団体同士や企業等と連携してできることを具体的な事業プランとして提案してください。

■助成内容

- 助成対象期間** 1年間 (2024年1月1日①～12月31日②)
- 助成額** 1事業あたりの助成上限金額は50万円
- 助成件数** 8事業程度

※審査によって助成額が減額されることがあります。

■応募方法

- 応募受付期間** 2023年6月5日①～7月31日②17:00必着
- 応募方法** 「助成申請書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記載の上、締切までに、メールで提出

メール送付先 challenge_project@osakavol.org

メール件名 【申請書提出】
未来へのチャレンジプロジェクト
(団体名を記載)

※助成事務局ホームページから「募集要項」を入手し、必ず記載内容をご確認の上、ご応募ください。持参・郵送は不可となります。

※本プロジェクトで助成を受けた事業の継続事業での申請はできませんが、助成を受けたことがある団体であっても、異なる事業であれば申請していただけます。

■選考方法

①書類選考

選考▶助成申請書を基に9月中旬頃の実施予定
結果▶10月2日③発送予定

②本選考

選考▶助成申請書と応募団体のプレゼンテーション・質疑応答を基に11月16日④・17日⑤ 実施予定
結果▶11月29日⑥発送予定

※選考基準は募集要項に記載していますので、必ずご確認の上、ご応募ください。

■応募要件

- ①申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する以下の19市町が含まれていること。
【大阪府域】大阪市、池田市、豊中市、守口市、東大阪市、松原市、堺市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市
【兵庫県域】神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、川西市、伊丹市
- ②公益的な活動を行う非営利の市民団体であること(特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、任意団体など)。※一般社団法人、一般財団法人は非営利型に限ります。
- ③応募開始(2023年6月5日①)時点で、団体としての活動実績が1年以上あること。
- ④定款、会則またはこれに相当する規約などがあり、事業報告書や決算書類など、過去の活動実績がわかる書類を提出できること。
- ⑤金銭を管理できる体制をもち、事業実施報告の提出ができること。
- ⑥宗教の普及や政治的活動を目的とした団体でないこと。また、特定の団体や個人の営利目的の活動を行う団体でないこと。
- ⑦暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)またはその構成員の統制下にある団体でないこと。また、暴力団と社会的に非難される関係を有していないこと。

① 安全・安心なまちづくり

“誰一人取り残さない”世界の実現への貢献のためには、平時および災害時にも地域に暮らす高齢者、子ども、障害者、難病を抱える人、医療的ケアが必要な人、在住外国人等々、あらゆる人々たちも安心して暮らしていけるまちにしていけることが必要となります。

キーワード

防災・減災、交通安全、移動支援、見守り、要配慮者支援(スペシャルニーズ対応)など



② 持続可能な環境づくり

脱炭素社会の実現、気候変動への対応、脱プラスチックなど、持続可能な環境づくりのためには、市民、企業、行政などあらゆる立場で、当事者として意識変容と行動変容が必要となります。

キーワード

カーボンニュートラル、再生可能エネルギー、3R、脱プラスチック、循環型社会、生物多様性など



③ 次世代を担う人づくり

地域・社会が将来に渡って持続していくためには、次世代を担う若者や子どもたちが健やかに成長し、地域の文化的知識や技術を習得・伝承していくことが必要となります。

キーワード

持続可能な開発のための教育(ESD)、人材育成、若者・子ども支援など



④ 地域・社会の活性化や賑わい創出

コロナ禍を乗り越え、暮らしにコロナ前の元気や活気を取り戻すための取り組みや、2025年に開催される大阪・関西万博に向けた気運醸成・共創など、地域・社会の活性化や賑わい創出に貢献する取り組みを応援します。

キーワード

ウィズコロナ・ポストコロナ、大阪・関西万博、未来社会の実験場、新たな価値の創造、インバウンドなど



助成事務局

お問い合わせ
申請書類送付先

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 (担当:谷垣・江淵)

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」

電話 06-6809-4901 メール challenge_project@osakavol.org

ホームページ https://osakavol.org/news/subsidy/challenge_project2023.html

募集要項、申請書のダウンロード、問い合わせフォームはこちらから

大阪ボランティア協会

検索

